

目次 Contents

- 2 目次・すその人
- 3 特集 市議会9月定例会
- 4 特集 令和5年度 決算報告
- 7 10代が学ぶデジタルスキル
- 8 11月は児童虐待防止月間です
- 9 令和7年度放課後児童室入室児童を募集します
- 10 第68回裾野市駅伝大会の参加者を募集
- 11 第25回しずおか市町対抗駅伝競走大会
市民芸術祭 ～であい！感動！～
- 12 第48回富士山すその花火まつり開催
守りたい 未来があるから 火の用心
- 13 11月はねんきん月間
11月・12月は税の滞納整理強化月間
- 14 フォトグラフ
- 16 布団・衣類・古紙類の特別回収イベント
伊豆縦貫道夜間通行止め
広報に関するアンケート
- 17 インフォメーション
- 21 図書館だより
- 22 救急協力医
- 24 裾野っ子・市長戦略最前線

表紙 Front cover



創立50周年を祝う

10月12日(土)、市立西幼稚園
創立50周年を記念して、親子
風船飛ばしを行いました。秋空
に舞うカラフルな風船に、大き
な歓声と拍手が起きました。



人権擁護委員法務大臣表彰を受賞

大森 紀行さん（御宿新田・74歳）

人権擁護委員を4期11年務める大森さんは、人権
擁護委員法務大臣表彰を受賞しました。

裾野市の人権擁護委員は6人。主な活動は、毎月
20日に開催をしている人権相談のほか、相手への思
いやりの心や生命の尊さを体得するための人権教室、
人権の花運動などの啓発活動です。「人権教室で小学
生と一緒にどうしたらいじめがなくなるのかを考えま
した。一生懸命いじめがなくなる方法を考える児童の



姿を見て、人権擁護委員を
やっていて良かったと感じ
ました。人権は大切なもの
です。子どものころから、
その考えを身に付けること
が大切だと感じます」と話
しました。

「人権擁護委員として心掛けていることは相手の立
場や置かれている状況を考えることです。夏休み前に、
こどもの人権SOSミニレターという人権やいじめに
関する連絡ができる手紙を市内の小中学校に配布して
います。返事を書くときは、少しでも心の負担の緩和
になればと丁寧に書いています」と子どもの人権を守
ることへ力を入れている様子でした。

人権相談は、いじめやパワハラ、
インターネットでの誹謗中傷や差
別などの悩みを相談できる制度で
す。困っている人が気軽に相談で
きる環境をつくるため、活動を続
けていくそうです。



susonobito No.65